

地域づくりの視点を持ったイベント事業への取り組み（今治市）

【取組概要】

新たな補助金交付要綱を定め、市民が自ら事業内容を企画立案し、必要な資金調達等を主体的に行う市民協働型イベントの開催を促す制度に改めることにより、単に補助金を削減するのみでなく、地域振興のリーダーの育成と地域協働を推進。

人口 168,839人

担当部署 市民生活部市民まちづくり推進課
担当部署のURL

<http://www.city.imabari.ehime.jp/siminma/>

【取組みの効果】

「がんばる地域住民活動を今治市は応援する」という理念の下、「自助努力型」とすることで、地域自らが企画立案、資金調達等に主体的に取り組むようになり、地域協働の意識が向上。結果的に、年間約28,000千円の補助金額を削減。



市民のまつり「おんまく」(踊り)

【他団体へのアドバイス】

安易に事業を中止することは、地域住民のこれまでの取組みを否定してしまうことにもつながりかねない。これまでの取組みをベースに更なるステップアップにチャレンジしてもらうことが重要。

【創意・工夫した点】

資金調達に対するモチベーションの確保等の観点から、事業実施主体の努力により当初計画以上に資金が調達できた場合であっても、実施した事業費に減額変更がなければ、補助金の減額を行わないこととした。



市民のまつり「おんまく」(花火)